

グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力の育成

1 特集について

国内外の学術、文化、経済をはじめ、様々な分野でグローバル化が進展している中、全ての子どもたちが、世界を視野に新たな時代を切り拓いてくためには、自己を確立しつつ、多様な価値観をもつ人々と協働しながら課題を解決する力の育成が求められています。また、多くの外国の人々と交流する機会が増えていく中、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚を醸成する必要があります。

東京都教育委員会では、グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力を4つのTARGETとして設定しています。主体的に学び続ける態度と英語力を基盤としながら創造的・論理的思考力を育成するとともに、自己の確立や多文化共生の精神を育てていくことが大切です。また、これまで各学校で行ってきた様々な教育実践を、4つのTARGETと関連付け、教科等横断的、組織的・計画的な教育活動を実施することが重要です。

そこで、本特集では、グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力の育成が求められる背景、4つの資質・能力を育成するための教科等における学習・教育活動例について説明します。また、トピックとして「海外から帰国した子供や外国人の子供の指導」について説明します。

2 紙面の活用について

4つの資質・能力を育成するための学習・教育活動例について理解を深めることができます。



グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力の育成

TARGET① 主体的に学び続ける態度と総合的な英語力の育成
自分なりの目標をもって主体的・自律的に英語を学ぶ態度や英語で自分の気持ちや考えを表現し、協働ができる力の育成

TARGET② 国内外の課題を解決する創造的・論理的思考力の育成
持続可能な社会を実現するために、自分なりの問いを立て、追究したり、協議したりするために必要な創造的・論理的思考力の育成

Topic 海外から帰国した子供や外国人の子供の指導
日本の学校で学ぶ外国籍の子供たちが急増しています。その子供たちが安心して学び、生きていくように指導するとともに、他の子供と共に学ぶことを通じて、互いに尊重し合う態度を育み、国際感覚を深めることにより、国際社会に生きる人間として誇りや自信や達成感を育むことが期待されます。

TARGET③ 世界の中の一員としての自尊と自己の確立
自分の強さに誇りを持ち、自分らしさを理解した上で、世界の一員としての自覚や広い視野をもち、主体的に社会に参画できる資質・能力の育成

TARGET④ 多文化共生の精神の涵養と協働する力の育成
異なる文化や習慣、考え方を尊重し、多様な人々との話し合いの中で共通の価値観を築いたり、協力したりすることができる資質・能力の育成

全ての子どもたちが、世界を視野に新たな時代を切り拓く

海外から帰国した子供や外国人の子供の指導について確認ができます。



もっと詳しく知りたい

<二次元コード（読み取り or クリック）から、本特集の解説動画が視聴可能>





Webアンケートはこちらを
読み取り or クリック

グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力の育成



詳しい解説はこちらを
読み取り or クリック

国内外の様々な分野でグローバル化が進展している中、これからの時代を生きる子供たちには、自己を確立しつつ、多様な価値観をもつ人々と協働しながら課題を解決する力が求められます。また、多くの外国の人々と交流する機会が増えていく中、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚を醸成する必要があります。本特集では、グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力の育成について説明します。

TARGET① 主体的に学び続ける態度 と総合的な英語力の育成

自分なりの目標をもって主体的・自律的に英語を学ぶ態度や英語で自分の気持ちや考えを発信し、議論ができる力の育成

<学習・教育活動例>

外国語活動、外国語



TARGET② 国内外の課題を解決する 創造的・論理的思考力の育成

持続可能な社会を実現するために、自分なりの問いを立て、追究したり、協議したりするために必要な創造的・論理的な思考力の育成

<学習・教育活動例>

国語



算数・数学



外国語活動、外国語



総合的な学習
の時間



学級活動



Topic

海外から帰国した子供や
外国人の子供の指導



日本の学校で学ぶ外国籍の子供たちが急増しています。その子供たちが安心して学び、生活できるように指導するとともに、他の子供と共に学ぶことを通して互いに尊重し合う態度を育て、国際理解を深めるとともに、国際社会に生きる人間として望ましい能力や態度を育成することが期待されます。



TARGET③ 世界の中の一員としての 自覚と自己の確立

自分の郷土に興味をもち、自分らしさを理解した上で、世界の一員としての自覚や広い視野をもち、主体的に社会に参画できる資質・能力の育成

<学習・教育活動例>

国語



社会



特別の教科 道徳



音楽



外国語活動、外国語



TARGET④ 多文化共生の精神の涵養 と協働する力の育成

異なる文化や習慣、考え方を尊重し、多様な人々との話し合いの中で合意形成を図ったり、協力したりすることができる資質・能力の育成

<学習・教育活動例>

外国語活動、外国語



クラブ活動



特別の教科 道徳



学校行事



総合的な学習
の時間



TARGET①を基盤としながら各 TARGET を
関連付けた教育活動を実施

全ての子供たちが、世界を視野に新たな時代を切り拓く

参考文献 ○ 小学校及び中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編(平成29年7月 文部科学省) ○ 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)(令和3年1月26日 中央教育審議会) ○ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)(平成28年12月21日 中央教育審議会) ○ 東京グローバル人材育成指針 東京型グローバル人材育成モデルの実施に向けたガイドライン(令和4年3月 東京都教育委員会)